



TITLE:

表紙、目次等

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙、目次等. CIAS discussion paper No.53: 「カラム」の時代 VI.--近代マレー・ムスリムの日常生活2 2015, 53

ISSUE DATE:

2015-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/228638>

RIGHT:

© Center for Integrated Area Studies (CIAS), Kyoto University

『カラム』の時代 VI

近代マレー・ムスリムの日常生活2

坪井 祐司・山本 博之 編著



CIAS Discussion Paper No. 53

『カラム』の時代VI

近代マレー・ムスリムの日常生活2

坪井 祐司・山本 博之 編著



京都大学地域研究統合情報センター

CIAS Discussion Paper No. 40

TSUBOI Yuji and YAMAMOTO Hiroyuki (eds.)

The Age of *Qalam* V — Everyday Life of Modern Malay Muslims

© Center for Integrated Area Studies, Kyoto University
46 Shimoadachi-cho, Yoshida Sakyo-ku, Kyoto-shi,
Kyoto, 606-8501, Japan

TEL: +81-75-753-9603

FAX: +81-75-753-9602

E-mail: ciasjimu@cias.kyoto-u.ac.jp

<http://www.cias.kyoto-u.ac.jp>

March, 2014

目次

序『カラム』の時代Ⅴ

近代マレー・ムスリムの日常生活

坪井 祐司 4

カラムが切り取った世界

写真が語る東南アジア・ムスリムの世界観

坪井 祐司 9

1950年代初頭『カラム』の広告商品にみるムスリムの消費文化

光成 歩 19

マレー・コミュニティにおける家族・子ども・教育

金子 奈央 24

『カラム』と独立準備期マラヤにおける宗教的世界観とナショナリズム

モハマド・ファリド・モハマド・シャーラン(翻訳 鈴木 真弓) 29

東南アジアの現地語文献のデジタル・アーカイブ化プロジェクト

2013年度の活動紹介

山本 博之 35

執筆者一覧

坪井 祐司(つばい ゆうじ)

東洋文庫研究員。東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了。専門はマレーシア近代史。研究テーマはイギリス領マラヤの植民地行政とそれに対するマレー人を中心とした現地の人々の関わり。主な論文は、「英領期マラヤにおける『マレー人』枠組みの形成と移民の位置づけ：スランゴール州のプンフルを事例に」(『東南アジア 歴史と文化』、2004年)。

亀田 堯宙(かめだ あきひろ)

京都大学地域研究統合情報センター助教。専門は情報学。研究テーマは、データの共有とデータ間の意味的な関連付け。主な論文に “Extraction of Semantic Relationships from Academic Papers using Syntactic Patterns,” *The Fifth International Conference on Information, Process, and Knowledge Management* (2013), Integrate Japanese Red List into LOD of Species, *PNC Annual Conference and Joint Meetings* (2013), 「Linked Open Data による絶滅危惧種情報共有の試み」人工知能学会全国大会(第28回)論文集, 1G4-OS-19a-3(2014)がある。

山本 博之(やまもと ひろゆき)

京都大学地域研究統合情報センター准教授。専門はマレーシア地域研究／現代史。研究テーマは、イスラム教圏東南アジアの民族と政治、アジアの災害対応、地域研究方法論。著書に『脱植民地化とナショナリズム——英領北ボルネオにおける民族形成』(東京大学出版会、2006年)、編著書に *Bangsa and Umma: Development of People-grouping Concepts in Islamized Southeast Asia* (Kyoto University Press, 2011) がある。

光成 歩(みつなり あゆみ)

東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻博士課程在籍。専門はマレーシア地域研究／イスラーム司法制度。研究テーマはマレーシアにおけるイスラーム司法制度の展開と「改宗問題」。主な論文は「現代マレーシアにおける『改宗・棄教』をめぐる語りの構造：非ムスリムによる『リナ・ジョイ係争』への支持言説を手がかりに」(『アジア地域文化研究』、2009年)。

金子 奈央(かねこ なお)

東京外国語大学大学院総合国際学研究科博士後期課程在籍。専門はマレーシア地域研究／比較教育学。研究テーマは、マレーシア・サバ州における原住諸民族の教育活動およびマレーシアの国民統合と教育。主な論文は「教育にみる国民統合政策の展開：『公民および市民性の教育』科目を手掛かりに」(『季刊マレーシアレポート』、2009年)。

CIAS Discussion Paper No. 54

坪井祐司・山本博之 編著

『カラム』の時代Ⅵ

近代マレー・ムスリムの日常生活 2

発 行 2015年3月

発行者 京都大学地域研究統合情報センター

京都市左京区吉田下阿達町46 〒606-8501

電話: 075-753-9603 FAX : 075-753-9602

E-mail: ciasjimu@cias.kyoto-u.ac.jp

<http://www.cias.kyoto-u.ac.jp>